



# NEWSLETTER

第34号 2001年10月1日発行

歯科保健医療国際協力協議会

事務局：〒341-0003 埼玉県三郷市彦成 3-86 TEL&FAX：048-957-2268

発行：深井稜博 編集：平居夕紀子 現会員数：245名

Japan Association of International Cooperation for Oral Health

## 総会・ワークショップ二〇〇一 「国際歯科保健協力の現場から」開催

総会を開催して

JAICOH会長 深井稜博

総会において、今年度事業計画が承認されました。

ワークショップ、フォーラムなどの研修会、シーズプロジェクト、NGOダイレクトリーの発行などを通して、現在わが国で国際歯科保健医療協力に関与している方々の連携をさらに深めていきたいと思っております。よろしくお願ひします。

### 総会・ワークショップ報告

JAICOH理事 小宮愛恵

七月一日一〇時より、東京駅鉄道会館ルビーホールにてJAICOH役員会、総会、ワークショップ二〇〇一「国際歯科保健協力の現場から」が開催されました。

役員会及び総会は、役員だけではなくすべての人が傍聴・参加できる形をとりました。

役員一名、一般会員四三名の出席のもと、二〇〇〇年度事業及び決算についての活動報告や二〇〇一年

度事業及び決算について話し合われました。

その後開催された「ワークショップ二〇〇一」では、トンガ、ブータン、ネパール、モンゴル、中国、カンボジア、フィリピン、ミャンマーなどで実際にNGO活動を行っている歯科医師、歯科衛生士、歯科大学生、そして歯科が専門分野ではないが活動の中に口腔保健を取り入れている方々約六〇名が参加しました。

参加者全員が車座になり、活動を始めたきっかけ、活動内容や実体験、活動を通して感じたこと、将来どのように国際協力に関わっていききたいかなどを対話形式により報告しあいました。

この中で、多くの参加者が一様に語ったことは、◆活動に関心を持ち、団体、活動の形態にとらわれず、まず参加することの大切さ ◆継続することの重要さ ◆歯や口の中だけを見るのではなく、トータルヘルスを見る、更には言えばその人の持つ背景（生活文化や宗教など）を理解することの大切さ、といった点でした。国際協力を行うときの問題点とし

ては、◆NGOや個人で活動する場合、組織面、資金面に限界がある ◆活動は試行錯誤の中で行っており、様々な壁にぶつかる。しかし、今までは悩みの相談や、意見交換する場がなかった、といった意見が寄せられました。

個々の活動内容については、◆今までは技術移転が主であったが地域に根づくためには別の方法の模索が必要、などの意見が挙げられました。他にも国際協力の根本を問いかけるような、◆その国の人々のためにと思ひ海外のNGOなどが介入しているが、その介入により現地の生活が変化している。しかしその生活の変化が果たして良いことなのかどうかという点に関する評価があまりされていないのでは？ といった意見も出され、参加者に多くの示唆を与え、多くの意見交換が行われました。

熱心なやりとりは、参加者が、それぞれの団体の横のつながりの橋渡し役となり、それぞれが直面している問題の解決の糸口を、みんなで見たり、活動をより有意義なものとするための意見交換や情報交換を行う場として、JAICOHの活動への期待を示すものと言えます。

で日本の風景等を描いた絵を指物師が作った額縁に納め、所内の壁に懸け、兵達の心の安らぎを求めた。(N君は現在東京等で個展を開いている著名な画伯である)

指物師の作った日本のな置き物をポプラコフ中尉の官舎に持って行き、奥さんに進呈して喜ばれた。

それがポプラコフ中尉の私達に接する態度がソフトになった理由の全てとは言わないが……。

煉瓦工場長バポフに頼んで入手した鉄で毎日の夕刻や日曜日、Y君に皆の散髪をさせたりした。Y君も自分の専門技能を生かせることに喜んで毎日を楽しんだ。(彼は後年金沢市の理容組合長を務めた)

その各人の特技の活用が、私を驚かせることもあった。

ある作業場の廃品処理に出掛けたとき、単翼飛行機の翼を支える直径七〜八センチのジュラルミン製の円筒が捨てられてあった。長さが二米もあつたらう。それを見つけたのは、彫金師のW君だった。彼が私に貰って欲しいと言ったので、私は訳が分からぬままに、現場監督のロシア人に「貰っても良いか」と尋ねると「ポジャールスタ(どうぞ)」と言った。ニヤニヤして持ち帰ったW君の

表情から私は、なにかしらの期待を待った。

二週間が過ぎた日曜の夕方、W君が見せた品物に、私は目を見張った。

それはジュラルミン製のマホルカ(煙草の茎を細かく刻んだタバコ、スターリンも愛好していたと聞いた)のケースだった。

ジュラルミンのパイプを楕円形に叩き、長さ十二センチ程に切断し、その楕円形のパイプ両端をジュラルミン板で蓋をし、片方の蓋は端に針金の芯棒を通して開閉出来る様にしたものであった。実に見事な出来映えだった。私にくれると言う。

「君は彫金が専門だから、このケースの表面に何か絵を刻む事は出来るか?」と聞いた。

「材料と時間さえ戴ければ……道具は常に持っております」

金や銀はある訳が無い。

「そうだ電線の銅線なんか、どうだろう」

「出来ませけれど……時間が経つと光沢は無くなりますよ。布で擦ればまた光りますけれど」

「銅線を何とかするから、やって見ろよ」

「良いですか? 嬉しいですね」

私は煉瓦工場の配電室のコードの

切れ端をバポフ工場長から貰って兵長に手渡した。

俳句の集いを、と中学校の国語の教員だった内山伍長に話をすると、すぐ乗ってくれて、同好会を募り、二十数名で日曜日の午後集まって楽しんでいった。私も時々参加した、明るい雰囲気で、皆一生懸命に句を練っている。

五月も終わる頃には北の果てにも若い緑の芽が頭を出し萌え始める。タンポポやよもぎの新芽を摘んで野菜代わりに食ったりしていた。

若菜摘む手に郷愁の滲みいたる

何度振り返って見ても煉瓦工場は大きく作業も段々と難しくなつて来た。郷への道を断つ。

煉瓦釜掃路遮りて巨大なる

懐かしい歌謡曲などに勝手な詩を作り「恋愛音楽学校」と、名付けたオペレッタの脚本を書いた。

前述のT見習士官を彼の優しいマスクと声を見込んでマドンナに仕立て、「八重ちゃん」の役名で煉瓦工場の側にあるアカー(公民館の様な集

会所)を使って上演を行なった。兵達は勿論ソ連兵、近々の住民農場の娘さんたちも見に来てくれた。

ギタリストが二名、アコーディオンも二名、ドラム代わりのドラム缶を私が叩いてバンド演奏。

結構気分を出し、所々にロシア語を挿入して楽しく演じ観客も大いに笑い喜んでくれた。

これでも捕虜なのかと思える日々が続くのであった。

煉瓦工場の広場でハルピンから持参した手作りの用具で野球をする日もある。見ていたロシア兵が仲間入りをし、バットを振ったが全然掠りもしない。そして彼等が長靴の似合うコザックダンスを披露する。今度は当方が真似られない。

片やS通訳を長とする民主委員会なるものも日曜日に催されていた。

ソワイエート、ロシア革命やレーニン、スターリンの業績、そしてマルクスなる人物の唱えた共産主義の勉強会である。時々ソ連の政治部長校が来て話をしている。教科書は「ロシア革命史」と日本語で印刷された小冊子であった。私も一部を貰って読む事によって現在のソ連の在り方が段々と解る様になった。

(つづく)〔兵庫県神戸市中央区〕

**国際協力の現場から**

ネパール歯科医療協力会15次隊：夏  
ネパール歯科医療協力会平居夕紀子

ネパールと聞いて連想することと言えば、「神々のすむ山・ヒマラヤ」「ブッダ生誕の地」もしくは「発展途上国（人当たりGNP二二〇USDドル）」といったところでしようか。このニューズレターの読者にはNPO、NGOというイメージもあるかもしれませんが。また国王殺害事件は記憶に新しいことと思います。

ネパール王国は北をチベット、南をインドに挟まれた、東西約八五〇キロ、南北一五〇キロ。日本の四割程度の面積を持つ国です。人口は二二五九万人（九九七年）。世界で唯一ヒンズー教を国教としています。山岳高地に住むチベット系の民族は仏教を信仰しています。カースト制度が現存し、複雑な社会構成となっています。

ネパール歯科医療協力会は一九八九年から歯科医療協力を行い、これまで十四回のミッションをカトマンズ近郊の村に派遣しています。これまでは冬休みを利用した、年に一回の約二週間のミッションでしたが、今年から夏隊を編成しました。

これまでの活動の変遷は、事業は診療中心だったメデイカルケアからヘルスケアへ、活動の主体は協力会中心の依存型から現地住民の参加のもと、自立型口腔健康活動へと移行しつつあります。

これは一九九三年より開始した口腔保健専門家の養成コースを卒業した現地の学校の先生が、三つの村の全小学校の先生たちを教育し、OHW (Oral Health Worker) を配置できた結果だと思っています。

初の夏隊は、このOHWを組織化し、ネパール人主体の活動を地域全体に広げ、地域住民の口腔健康を増進する事を目的に結成されました。

そのため、まずOHWたちの意見交換と地域に対する活動の中心となるCOHW (Committee of Oral Health Worker) という委員会を設立しました。この際、現地NGOや公的組織との兼ね合い、ボランティアで活動するOHWの社会的、時間的、経済的制約の問題がありました。できるだけ現地の人々の意見を尊重しつつ、助言するという形でサポートしました。

ネパール人によるネパール人への指導を新しい場で試みようとして、COHWのメンバーが他の地区の学校四

校で口腔衛生指導を行いました。

二校を選択して定期的に訪問することも決まり、私たちの健康教育を受けた現地の人が地元だけでなく、他の地域にまで活動の場を広げ、現地に口からの健康教育が少しずつながら根付いています。今後の活動を見守りたいと思います。

**シースプロジェクト助成団体**

アジア太平洋歯科学学生会議 (APDSA) 日本大会開催!

APDSA会長 百瀬智彦

去る八月一日より一六日にかけて、東京・代々木、国立オリンピック記念青少年総合センターに於いて第二八回アジア太平洋歯科学学生会議本大会が開催されました。

アジア太平洋地域一〇カ国より約二八〇名、日本国内より約八〇名と総勢三六〇名の歯科学生が集い、過去最大規模のものとなりました。

初日、続々と参加者が到着。再会を喜ぶ多くの学生たちの姿に大会の成功を予感しました。

開会式には日本歯科医師会白田会長を始め多くの先生方にご出席いただき有意義なお話を聞かせていただきました。

JAICOH NEWS LETTERは、下記の各社のご協力を得て作成されております

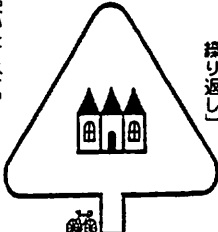
**11か国語対訳 歯科診療会話集**  
国語 吉田けい子

1ページ1会話文とし、約370の会話表現に、英語・インドネシア語・中国語・ポルトガル語・タイ語・韓国語・アラビア語・スペイン語・ベンガル語・ミャンマー語・シンハラ語の訳をつけました。

●A5判141P ●定価(本体3,000円+税) ●送料340円

財団法人 口腔保健協会  
TEL: 03-3947-8301 FAX: 03-3947-8073

「毎日、毎日……」  
「繰り返し、繰り返し」  
使いたくなる  
ホームケア歯ブラシ



〈ホームケア〉歯ブラシ 0120-118418  
株式会社 永山 FAX 0120-648581

**「GC」**  
はじめての  
コンポジット直接充填!  
はじめての1液性セルフ  
エッチングプライマー!

**ユニフィル** ■低期的なフッ素の検出。  
ピタジェード9色+A03: CV.

**ユニフィルポンド**  
■溶和不要、簡便2ステップ。  
■接粘性モノマー「4-MET」による優れた接着性。

株式会社 ジーシー  
DICフリーダイヤル 0120-416480

翌日より、講演、学生による研究

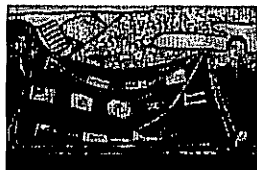
発表大会、日歯大・東京医歯大・東  
歯大への病院見学などの学術的プロ  
グラムが開催されました。

また文化発表会においては各国の  
素晴らしい伝統芸能を楽しみ、都内  
観光、ディズニールランドなどのレク  
リエーションの時間を通じて学生た  
ちはそれぞれ新しい友人を作り、  
様々な事について語り合う時間を共  
有しました。

最終日には、日本より来年度大会  
開催国オーストラリアへAPDSA  
旗が引き継がれ、参加者たちは別れ  
を惜しみ、再会を約束し、それぞれ  
の国へと帰って行きました。



文化発表会では各  
国参加者それぞれ  
が民族衣装に身を  
包み、伝統芸能を  
披露した



大会旗が来年の  
開催国・オース  
トラリアに引き  
継がれた

緊急報告 NYから

歯科界・国際保健教育の必要性

日本大学松戸歯学部 有川景崇

九月十一日、朝八時過ぎ、NY。

私は毎日利用している地下鉄に乗っ  
ていた。留学中のコロンビア大学に  
向かっている途中であった。急に電  
車が停止し、「皆、電車からおりて地  
上へ上がってください」と、車内放  
送が流れた。私は異変を察知シタク  
シーに乗り込み帰宅した。すぐにN  
Yがテロにあったことを知った。言  
葉を失った。コロンビア大学におい  
ても二名の教授をはじめ、多くの学  
生、大学関係者が行方不明である。

私は、現在日本大学からコロンビ  
ア大学公衆衛生学部に留学しており、  
医療経済と医療におけるリスクマネ  
ジメントを研究している。今回は三  
〇代前半の日本の歯科医からみた二  
十一世紀の国際保健のあり方を少し  
考えてみたい。

先日耳にした話だが、日本の医師  
のボランティア団体が、今回のテロ  
が発生してすぐにNYに駆けつけ、  
その場にいたNYの医師団に手伝  
いたいと訴えた際、「日本の医師はいら  
ない」と言われ、何もせずに帰国し

たということだ。NY側の対応の悪  
さは今回措くが、日本側の行動につ  
いては、NYにいる一人の日本の歯  
科医として考えてみる。これは決し  
てその団体への批判ではなく、自ら  
もとってしまいう可能性がある行動に  
対するコメントである。

世界には多くの国、文化、民族、  
宗教があり価値観も多様性に満ちて  
いる。その中で会話、ニュアンスが  
通じない事は多い。特にこのような  
緊急事態ならば、気持ちが高ぶって  
いる事もあり、なおさらであろう。  
しかし、そこで食いつがることによ  
って、なんらかの支援の方法を導き  
出す必要があるのではないか。日本  
の医療従事者は、医療のレベルも、  
経済同様世界のトップレベルである  
事は間違いない。また、阪神・淡路  
大震災の経験もある。自信を持って、  
なんらかの支援をすべきである。

今、この現場では多くの一般市民  
のボランティアが一生懸命救助活動  
をしている。その中に、日本人がほ  
んど加わっていない。

日本人が国際社会で今世紀どのよ  
うな立場で生きていくのか? とい  
うことを、現在世界から問われてい  
る。不透明な新世紀を日本人歯科医  
として生きるにあたり、私は日本人

JAICOH NEWS LETTERは、下記の各社のご協力を得て作成されております

**NSK** ナカニシの  
ハンドピースは、  
世界中の先生方に  
愛用されています。

**NSK** 株式会社 ナカニシ  
〒322-8666 栃木県鹿沼市上日向340

世界の  
歯科医療に貢献する

歯は幸せへの序章

きれいにそろった歯は、まさに健康への  
ゲートであり、幸福のシンボルです。  
いつになっても、さわやかな笑顔で人生を  
楽しく過ごしていただきたい。  
歯科医療に関わるものとして、  
松風の究極の目標はそこにあります。

株式会社 松風  
〒214-9555 千葉県市川市松風1-1-1 TEL:0476-541121

むし歯の新しい処置と予防  
全4巻  
監修 長崎大学歯学部 西島洋一

- I. むし歯ってどうしてできるの?  
- 脱灰と再石灰化のはなし -
- II. おうちでできるむし歯予防  
- 脱灰をふせぐセルフケア -
- III. むし歯のはじまり(脱灰)の処置  
- プロフェッショナルケア -
- IV. 上手につかってむし歯予防  
- 再石灰化をたずける物質 -

各巻定価(本体)2,000円(税)  
4巻セット定価(本体)45,000円(税)

Dental Diamond 株式会社 デンタルダイヤモンド社  
〒107-0064 東京都千代田区神田神田1-14-13 鏡町ビル2F  
TEL:03-3219-7171 FAX:03-3219-0727 <http://www.dental-diamond.co.jp>

が国際社会でもう少しはつきりと顔の見える貢献をするべきであると考ええる。そのように考えている歯科医療従事者は、歯科学生を含めて多いと思う。その意志を生かすことができるように、歯科大における国際保健の教育の充実、また歯科界において国際保健関係のNGOを育成することが必要であると強く感じる。

最後に、今回のテロにより犠牲になられた方々に深い哀悼の意を表したい。

### 団体紹介

北海道プータン協会  
会長 原田祥二

プータン王国はアジアの小国です。とても小さな国ですが興味のある人にとってはとても魅力的な国のようです。北海道にもプータンの歴史やお祭り、仏教、トレッキングなど、いろいろ関心を持っている人たちがいました。北海道在住のただ一人のプータン人留学生を介してそれらの人たちが集まり、昨年六月に札幌で北海道プータン協会が結成されました。

会の趣旨としては、北海道とプータン人々の交流、北海道在住のプ

ータン人の支援、プータンの紹介などです。これまでプータン料理の講習会、スライド上映会、講演など行ってきました。

会員は、大学教授、公務員、会社員、OL、学生などですが、プータンとの関わりといえは二〇年以上も前にプータンに行つたことがある人や、子供のころ何かの本で国の名前を知つてその後ずっと自分のなかでプータンを温めていたというOLなど様々です。

私は平成七年から約一年間、青年海外協力隊短期緊急派遣でプータンに赴任していたことがあり、帰国後もプータンのために何かできないものかと考えていました。そこでJICAの研修で札幌にきていたプータン人に会つては食事をごちそうしたり、多少の彼らの世話をして独自の交流を行つてきていました。会の発足により、組織立つて彼らと交流できることはとても嬉しいことです。

開業した現在、北海道に来る数少ないプータン人に行けることは口腔管理を通して彼らの健康面を支援することくらいです。将来的には有志を募り、北海道プータン協会としてプータンでの歯科医療に関してのプロジェクトを立ち上げたいと考えて

います。その実現には多くの問題もあると思いますが、多くの人々の参加で、成功に導きたいと考えています。

### 北海道プータン協会

☆問い合わせは、以下のメールアドレスまでお願いします

会長・原田  
haradash@gray.plala.or.jp  
副会長・伊藤  
gyoukaku-ito@mvj.biglobe.ne.jp

### JAI COHの本棚

――ボランティア参考図書の紹介

医療制度や社会的基盤が整った我が国から、これから整備してゆかなくてはならない地域に行き保健医療に携わったとき、果たして私たちのやっていることはどうしたことなのか、何をしてゆくことがベターなのか、という疑問を持ったことはありませんか？ 参考書としてこんな本をお勧めします

- ◆「統・社会開発入門」  
プロジェクトPLA編 国際開発ジャーナル社  
(2000年 1429円)
- ◆「七人の女の物語」  
ロキア・ラーマン・カービル著 連合出版  
(2000年 1800円)
- ◆「女達の大地」荒木美奈子著  
築地書館 (1992年 1700円)
- ◆「参加型開発と国際協力」  
ロバート・チェンバース著 明石書店  
(2000年 3800円)
- ◆「小規模社会開発プロジェクト評価」  
アユス編 国際開発ジャーナル社  
(1995年 1500円)

下記のご協力を得て作成されております

**スーパーボンドは、  
1982年に発売以来  
基本組成を全く  
変えておりません。**

矯正に、補綴物の装着に  
動揺歯の固定に  
支台築造に、垂直咬折歯の保存に  
生活歯牙質切削面の保護に

信頼と実績の  
多目的歯科用接着材料

### スーパーボンド

サンメディカル株式会社  
フリーダイヤル：0120-418-303  
URL: <http://taihei.co.jp/sunmedica/>



## 久遠邂逅 ③⑥

絵と文 岩瀬 通

(東京都府中市清水が丘)

満開の桜と花吹雪 どこまでもつづくお花畑  
 寄せてはかえず波と青き大海原 水平線にわき上がる入道雲  
 緑陰にふりそそぐ蝉時雨 岩清水のせせらぎ 遠雷  
 雨あがりの天球にかかる七色の虹の橋 燃えるような夕焼  
 空に舞う銀杏黄葉と、紅葉 夜露に濡れて輝く菊の花  
 深々とふりつもる真っ白い雪……………

「 宇宙の女神 …………… <sup>スリー</sup> 3 …………… 私の愛しい地球 」